

2022年度活動計画

事業名	事業内容	内容
富士山の環境保全実践活動	富士山清掃活動	<p>企業・団体ボランティア活動 13回(山梨5回、静岡8回)</p> <p>富士山クリーンアップ事業 15回</p> <p>補助：山梨県クリーンアップ事業</p> <p>ぐるり富士山風景街道一周清掃活動 国土交通省、山梨・静岡両県、周辺11市町村、富士山憲章推進会議及び地域団体及び市民ボランティアとともに、富士山を囲む3つの国道とその周辺地域(海岸や河川を含む)で、9月～11月をキャンペーン期間として、当クラブが実行委員会事務局となり、清掃活動・景観保全活動を実施する。キャンペーンに参加する各団体での個別の活動のほか、実行委員会主催で3回(イベント1+定例2)の活動を予定。</p> <p>国土交通省より、道路協力団体の指定を受け、国道139号沿い15km区間において、清掃活動、パトロール、啓発活動を強化する。</p> <p>助成：一般社団法人関東地域づくり協会 協賛：富士急行株式会社</p> <p>山梨県北麓地域での清掃活動、パトロール及びごみ処分 ・eバイクを活用したパトロール事業 ・国立公園利用者への美化啓発普及活動</p> <p>受託：環境省グリーンワーカー事業 助成：一般財団法人セブン-イレブン記念財団 公益財団法人栗井英朗環境財団</p>
	特定外来生物(植物)駆除活動	<p>企業・団体ボランティア活動 12回</p> <p>河口湖アレチウリ一掃作戦実行委員会(当クラブ、富士河口湖町、山梨県富士山科学研究所、山梨県富士山レンジャー)として、河口湖畔で外来植物の生育・分布調査、駆除活動を行う。また、富士北麓地域での生物多様性保全活動として、この取り組みをモデルとし、山梨県内各地での活動の広がりを視野に啓発を行う。(10回)</p> <p>山梨県研究機関と協働し、富士スバルライン及び五合目での外来種防除活動を行う。(1回)</p> <p>静岡県主催の富士山外来植物撲滅作戦について、一般市民向け講座及び駆除活動の運営を行う。</p> <p>受託：静岡県</p>

事業名	事業内容	内容
富士山の環境保全実践活動 (続き)	森づくり活動	<p>静岡森林管理署管轄の国有林内（西臼塚協定林）にて植生等調査及び森林整備作業等を、富士宮市粟倉地区にて里山保全活動を定期的に実施予定。 ※団体受入れ作業及びエコツアーを5回程度実施予定。</p> <p>助成：コスモ石油エコカード基金</p> <p>富士宮市北山工業団地市有林にて定期的な育林作業を予定。</p> <p>しずおか未来の森サポーター制度： アサヒ飲料株式会社、静岡県</p>
	新規 森づくり活動  =富士山・エベレスト 同時植林プロジェクト=	<p>地球温暖化で氷河が融解し、洪水や大災害が頻発するエベレスト山麓。気候変動により、かつてない規模と頻度で発生する風水害に対する備えや固有種の保護等の対策が迫られている富士山麓。形態は異なるが、ともに国際姉妹山提携している両山が、同時植林を通じてカーボンニュートラル実現に向けて長期的なロードマップを作り、緑化活動を国際的に広めていくプロジェクト。6月か7月に同時植林イベントを実施。協賛企業によるプラットフォームを設け、資金を集める。また、一般からは森林再生資金としてクラウドファンディングにより支援を募る。</p>
	啓発・教育活動	<p>市民、企業社員、大学生向けに、富士山自然環境や当クラブの活動をテーマに出張授業や講演を実施。</p>
富士山の環境保全に関わるネットワークの構築	地域ネットワークとの協働	<p>富士山地域をはじめとした各ネットワークに参画し、情報交換、課題共有をし、連携協力体制を強化していく。</p> <p><b>【静岡県】</b>  ふじさんネットワーク  富士山麓不法投棄防止ネットワーク推進会議  しずおかアダプト・ロード・プログラム  海洋プラスチックごみ防止6R県民運動  全日本鹿協会</p> <p><b>【山梨県】</b>  富士山麓環境美化推進ネットワーク  富士山青木ヶ原樹海等エコツアーガイドライン推進協議会  山梨マイクロプラスチック削減プロジェクト  河口湖アレチウリー掃作戦実行委員会</p> <p><b>【両県】</b>  ぐるり富士山風景街道アクションネットワーク  富士山麓地域協議会</p> <p><b>【全国】</b>  ふるさと清掃運動会  全国川ごみネットワーク</p>

事業名	事業内容	内容
富士山の自然環境の調査研究及び政策提言活動	富士山ごみゼロチャレンジプロジェクト	富士山地域で様々なステークホルダーと協働して「ごみゼロ」となる社会の仕組みづくりを实践する。  助成：一般財団法人セブン-イレブン記念財団
	令和4年度富士山のごみの持ち帰りマナー向上対策事業	夏期の来訪者が多い期間を対象に、登山者にごみを持ち帰ることを啓発するマナー向上キャンペーンの実施。  受託：静岡県
	富士山富士宮口登山道ごみ状況調査等業務	富士山富士宮口登山道（五合目～山頂）及び各山小屋周辺における、登山者によるごみの放置状況を調査し、あわせて啓発等の対応を行う。  受託：富士宮市
	富士山麓の自然体験潜在的活用可能地域におけるエコツアープログラムの開発（申請中）	富士山麓の観光資源について、未だ活用されていない潜在的な有効活用可能性のある地域について、自然体験活動・ツアー・環境学習についてプログラム実施計画を策定する。 また、潜在的に高い技能を持つ人材について、体験プログラムやツアーなどを提案し、よりバラエティ豊かな自然体験活動を策定する。
富士山に関する講演会及び講座などの企画	富士山の日フォーラム開催	富士山・エベレスト同時植林を主要テーマにしたフォーラムを開催。SDGsとカーボンニュートラルに向けた取り組みを進める企業や自治体などからイベント協賛を募る。
各調査研究成果、情報誌並びに広報誌の刊行	活動報告書作成	富士山クラブ通信を年2回(22年10月と23年1月発行予定)年度の活動報告書を発行  協賛：株式会社毎日新聞社
	ホームページでの調査研究成果・実践活動成果の発表	HP・SNSを活用して随時、活動情報、活動記録を掲載するほか、会員メルマガを通じて富士山クラブ会員へ情報提供。
	静岡事務所の情報発信強化	森林保全（森づくり）中心とした独自の活動を中心に、専用HP・SNSを設ける等インターネット媒体を通じた静岡事務所の活動報告・情報発信を行う。  助成：コスモ石油エコカード基金
休眠預金等活用事業（定款5条⑦）	甲信地域支援と地域資源連携事業	休眠預金等活用法に基づく2020年度資金分配団体として、公益財団法人長野県みらい基金とコンソーシアムを組み、甲信地域において、実行団体5団体への助成金給付、非資金的支援、事業管理・監督を実施する。22年度は21～23年度の3年間助成プロジェクトの2年目にあたり、アウトカム達成に向けて、実行団体実践活動への伴走支援拡充のほか、地域へのさらなる支援、ステークホルダーとの連携・協働体制強化に取り組む。

## 活動予算書

2022年4月1日～2023年3月31日

(単位：円)

科 目	2021年度 実績			2022年度 予算			備考
	特定非営利活動に係る事業	休眠預金等活用事業	合計	特定非営利活動に係る事業	休眠預金等活用事業	合計	
<b>I 経常収益</b>							
1. 受取会費	3,637,000	0	3,637,000	3,700,000	0	3,700,000	
正会員受取会費	1,936,000	0	1,936,000	1,897,000	0	1,897,000	
賛助会員受取会費	1,699,000	0	1,699,000	1,799,000	0	1,799,000	
学生会員受取会費	2,000	0	2,000	4,000	0	4,000	
2. 受取寄付金	2,163,616	0	2,163,616	4,060,000	0	4,060,000	
3. 受取助成金等	10,626,451	35,632,819	46,259,270	16,640,000	47,633,661	64,273,661	
受取民間助成金	5,816,451	0	5,816,451	7,130,000	0	7,130,000	
特別助成金	0	35,632,819	35,632,819		47,633,661	47,633,661	
受取地方公共団体補助金等	4,810,000	0	4,810,000	9,510,000	0	9,510,000	
4. 事業収益	7,873,500	0	7,873,500	11,170,000	0	11,170,000	
環境保全活動収入	905,000	0	905,000	3,750,000	0	3,750,000	
環境教育活動収入	1,081,482	0	1,081,482	120,000	0	120,000	
森づくり活動収入	0	0	0	1,000,000	0	1,000,000	
受託事業収入	5,887,018	0	5,887,018	6,300,000	0	6,300,000	
6. その他収益	2,403,502	0	2,403,502	3,810,000	0	3,810,000	
協賛金収入	1,220,000	0	1,220,000	2,700,000	0	2,700,000	
雑収入等	1,183,502	0	1,183,502	1,110,000	0	1,110,000	
<b>経常収益計</b>	<b>26,704,069</b>	<b>35,632,819</b>	<b>62,336,888</b>	<b>39,380,000</b>	<b>47,633,661</b>	<b>87,013,661</b>	
<b>II 経常費用</b>							
1. 事業費	19,025,215	35,632,819	54,658,034	29,040,000	47,633,661	76,673,661	
(1) 人件費	12,090,844	7,492,929	19,583,773	16,326,000	10,000,000	26,326,000	
(2) その他経費	6,934,371	28,139,890	35,074,261	12,714,000	37,633,661	50,347,661	
環境保全活動	86,173	0	86,173	28,000	0	28,000	
環境教育活動	188,687	0	188,687	10,000	0	10,000	
森づくり活動	0	0	0	500,000	0	500,000	
助成金・補助金事業	0	0	0	4,174,000	0	4,174,000	
受託事業	3,788,731	28,139,890	31,928,621	2,652,000	37,633,661	40,285,661	
各事業共通項目	2,870,780	0	2,870,780	5,350,000	0	5,350,000	
2. 管理費	11,080,385	0	11,080,385	9,525,000	0	9,525,000	
(1) 人件費	4,561,536	0	4,561,536	3,500,000	0	3,500,000	
(2) その他経費	6,518,849	0	6,518,849	6,025,000	0	6,025,000	
事務管理費	0	0	0	1,735,000	0	1,735,000	
クラファン費	0	0	0	500,000	0	500,000	
広報費	0	0	0	790,000	0	790,000	
業務委託費	0	0	0	3,000,000	0	3,000,000	
<b>経常費用計</b>	<b>30,105,600</b>	<b>35,632,819</b>	<b>65,738,419</b>	<b>38,565,000</b>	<b>47,633,661</b>	<b>86,198,661</b>	
<b>当期経常増減額</b>	<b>△ 3,401,531</b>	<b>0</b>	<b>△ 3,401,531</b>	<b>815,000</b>	<b>0</b>	<b>815,000</b>	
<b>III 経常外収入</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>IV 経常外費用</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>当期正味財産増減額</b>	<b>△ 3,401,531</b>	<b>0</b>	<b>△ 3,401,531</b>	<b>815,000</b>	<b>0</b>	<b>815,000</b>	
<b>前期繰越正味財産額</b>	<b>37,682,027</b>	<b>0</b>	<b>37,682,027</b>	<b>34,280,496</b>	<b>0</b>	<b>34,280,496</b>	
<b>次期繰越正味財産額</b>	<b>34,280,496</b>	<b>0</b>	<b>34,280,496</b>	<b>35,095,496</b>	<b>0</b>	<b>35,095,496</b>	

2022年5月13日現在